

広報

やまこし

1977
2/1
第104号

発行 新潟県古志郡山古志村役場 電話 竹沢局 (025859) 2331 (代表) 印刷 大川印刷株式会社



お知らせ

働きながら 高校教育を 通信制(通信教育) 生徒募集

新潟高校通信制では、昭和五十二年度新入生を募集しています。高等学校通信制は、主として自宅で受ける通信教育によって、四年以上在学し、所定の単位を取れば、高校卒業の資格が与えられる制度です。

※入学資格

- 卒業コース(高校卒業資格取得を目的とし第一学年から入学)
 - 編入コース(高校中退者で編入学を希望する者)
 - 科目別コース(卒業を目的とせず一部科目のみ履修を希望する者)
- ※願書受付期間
二月二十一日～四月十一日

※選抜方法

出身中学(高校)から提出される書類を主として選考し、試験は行いません。
※入学案内・願書請求
返信用封筒に、あて名を明記して切手60円を添えて左記あて申し込んでください。
〒951新潟市関屋下川原町二
新潟県立新潟高等学校通信制

危険物取扱者 講習実施について

消防法第十三条の五の規定による危険物取扱者講習が次のとおり実施されます。

一、種類
甲種・乙種及び丙種

二、対象者
消防法の規定により製造所、貯蔵所又は取扱所において危険物の取扱作業に従事する者及び保安監督する者「受講義務者」並びに現に危険物の取扱作業に従事していないが受講を希望する者

三、日時
二月二十一日～四月十一日



冬を楽しく
寒さに負けない元気な子どもたち

- 四、場所
長岡市厚生会館
- 五、受講申請書の受付期間
昭和五十二年二月十四日(月)から二月二十八日(月)まで
- ※ 申請書は役場総務課に用意してあります。
- 五、講習手数料
八〇〇円(新潟県収入証紙で納入)
- 六、講習終了の証明は受講者の危険物取扱者免状に記入

ひとり暮らし老人に 電話を

設備料は分割に

ひとり暮らし老人や身障者、母子家庭などで市町村民税が非課税と

昭和52年お年玉つき 年賀はがき当選番号			
引換え期間 52年1月20日～7月19日			
等級	お年玉	組	番号
1等	折りたたみ式 自転車	各組共通	152991
			699043
			999907
2等	腕時計	各組共通	下5けた 97585
			A組
3等	封筒とグリーティングカードのセット	各組共通	下3けた 361・185
4等	お年玉切手シート	各組共通	下2けた 08・10・02

○お引換えはお早くどうぞ!!

保育所入所申込受付はじまる

種芋原、虫亀、竹沢、三保育所に本年四月から入所を希望される児童の申込を受付けております。該当児童は満一才以上の幼児で家庭の事情で保育を希望される方です。
○申込切は二月末日。
○申込先は役場住民課又は直接保育所へ。
(お問合せは役場住民課へ)



主な記事

- 昭和五十年年度決算
- 昭和五十一年度上半期の収支状況
- 所得は正しく申告しましょう
- 雪害対策本部設置
- 牛の角突き村の文化財に指定
- 交通災害共済加入のすすめ
- LPGガスの事故防止を

村の人口		-1月1日現在-	
世帯数	964	男	2,002人
人口	3,990人	女	1,988人
出生	1人 (男1・女0)	死亡	2人 (男1・女1)
12月中の住民移動	転入10人 (男6・女4)	転出	13人 (男5・女8)



かわいいことは、長岡電報電話局へお問い合わせください。
電話 三三二〇六〇〇

設備料(八万円)については、一年以内の期間で十二回以内で分割により納入することができます。

村債の現在高

(村が借りているお金)

普通債	6,924万円
辺地対策事業債	5,595万円
過疎対策事業債	3億2,636万円
災害復旧事業債	2,123万円
転貸債	2,553万円
計	4億9,831万円

村有財産の現況

土地 宅地	102,282 m ²
山林	561,883
原野	21,572
建物	19,036 千円
基金 財政調整基金	54,643
土地開発基金	25,061
学校建設基金	49,896
その他	10,027
出資金	6,147

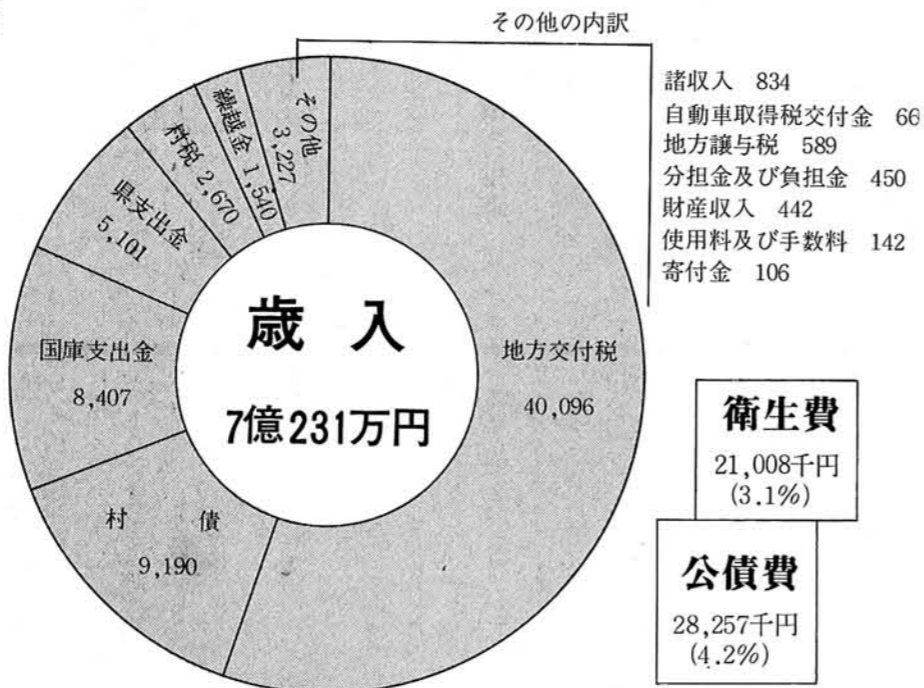
性質別歳出

人件費	(31.5%)
建設事業費	(26.4%)
物件費	(13.3%)
補助費	(6.8%)
積立金	(6.2%)
扶助費	(5.0%)
公債の費他	(4.2%)
その他	(6.6%)

健全財

50年度

予算総額 6億9,711万円
歳入歳出差引き 2,372万円 (黒字)



衛生費

21,008千円 (3.1%)

公債費

28,257千円 (4.2%)

政を堅持

一般会計決算

当初、五億七、六〇〇万円スタートした一般会計も数回の補正で下図のような決算額となりました。国の総需要抑制策とそれに伴う不況が尾を引いた年で、歳出では四十九年度に比べて約五、四〇〇万円、〇・八%の伸びにとどまりました。建設事業は昨年度に引き続き、交通体系の整備に重点をおき、村道をはじめ農林道の新設改良に四線、舗装十二線を実施したほか、竹沢保育所、防火貯水そうの建設など、乏しい財源の中で積極的にすゝめたもの、全体の二・八%、昨年対比で二・三%減となり性質別で見ると人件費と順位が入れ代りました。歳入 別表のとおり、地方交付税、国庫支出金など依存財源が、九〇%余を占めており、自主財源は全体の八%なかでも村税は三・八%と、相変わらず県内でも一番財政力の乏しいことを表わしています。結果的には、年度末になって地方交付税の伸びや、地方債の増加、建設事業費の補助単価の引上げ等により二、二七二万円余の黒字という健全財政運営となりました。

議会費

20,678千円 (3.0%)

土木費 (17.4%)

土木管理費 18,929千円
道路橋梁費 98,869

歳出6億7,858万円

農林水産業費

(12.4%)

農業費 62,414千円
林業費 20,423
水産業費 1,650

教育費 (18.7%)



民生費 (19.6%)

社会福祉費 36,663千円
児童福祉費 96,265



村民一人あたり

税金 6,631円

使ったお金

168,550円

税金の内訳



総務費 (17.0%)

総務管理費 86,227千円
徴税費 16,148
戸籍住民費 11,087
選挙費 1,375
監査委員費 513

その他

(4.6%)

消防費 18,123千円
災害復旧費 9,958
商工費 1,874
労働費 768

50年度に行った 主な建設事業

(単位千円)

竹沢保育所建設	58,250
村道整備(改1線・舗12線)	54,122
林道整備(2線)	19,381
農道整備(1線)	7,696
防火貯水そう(7基)	10,935
災害復旧(5ヶ所)	9,356
池谷小プール給排水	6,700
芹坪小プール建設	2,400
東竹沢小用地整備	17,784
村単独補助農道(14線)	7,780

51年度上半期(9月30日現在)収支状況

*一般会計

(単位 千円)

歳入		歳出			
科目	予算額	収入済額	支出済額		
村税	32,411	15,448	議会議務費	22,163	10,255
地方譲与税	5,500	2,147	総務費	111,410	46,079
自動車取得税	4,900	2,479	民生費	98,974	40,356
交付金	4,900	2,479	衛生費	24,396	13,855
地方交付税	377,550	307,235	労働費	840	56
分担金及び負担金	9,504	5,846	農林水産業費	106,207	20,001
使用料及び手数料	521	306	農工商費	5,860	84
国庫支出金	132,726	16,487	土木費	152,232	24,612
県支出金	52,914	4,271	消防費	15,636	3,035
財産収入	2,451	1,750	教育費	222,587	37,801
寄付金	1	—	災害復旧費	26,046	249
繰入金	55,199	20	公債費	41,109	19,777
繰越金	23,728	23,728	諸支出金	1	—
諸収入	10,699	4,249	予備費	2,243	—
村債	121,600	—	合計	829,704	216,160
合計	829,704	383,966			

*特別会計

(単位 千円)

国民健康保険	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	158,633	58,873	44,994
竹沢診療所	17,104	6,636	6,704
虫亀診療所	5,383	2,174	2,134
種芋原診療所	20,827	7,426	7,138
農業共済事業	13,862	8,737	4,831

税金の申告時期が近づいてきました。住民税の申告は三月十五日までです。近く申告用紙を配付します。正しい申告をされまようご協力ください。

所得は正しく申告しましょう 住民税 所得税 3月15日まで

所得割の額は前年の総収入金額から、その収入をあげるために必要な経費を差引き、さらに扶養控除や基礎控除など各種の所得控除をして、残りの金額に対して条例で定められている税率を乗じて算定されるしくみになっています。

申告しなくてよい人

- ① 五十一年中に所得がなかった人。
- ② 五十一年中の所得が給与所得だけであった人。
- ③ 五十一年分の所得税の確定申告書を税務署に提出した人。

確定申告も忘れずに

所得税の確定申告も三月十五日までです。長岡税務署では次の日程で納税相談を行い、申告指導や国税に対するご相談に応じますからご利用ください。

とき 二月二十三日午前十時
ところ 山古志村役場

確定申告をされる人は認印、控除を受けようとする保険料の払込証明書、そのほか説明に必要な関係書類等を忘れずにお持ちください。また、給与から天引きされたいわゆる源泉所得税を納めた人で、五十一年の途中で退職し年末調整を受けなかった人(出かせぎ者など)は、確定申告すれば納めた税金の一部または全部を返してももらえることがありますから、事業所からもらった源泉徴収票を確かめてご相談ください。

なお、確定申告した人は住民税の申告はしなくて済みます。● 確定申告書が送付された人で相談日時・場所の指定がない人も同日相談を受けます。



雪害対策本部を設置

交通確保と雪害未然防止

雪のないお正月をと思われたのも束の間、天候は急変し、昨年二十七日から降り出した雪は止むことを知らず、連日のドカ雪はついに四メートルを記録(種原地区)交通確保も困難となり、住家の除雪も難渋はじまりました。このため、今後の降雪に対処して一月六日正午雪害対策本部が設置されました。

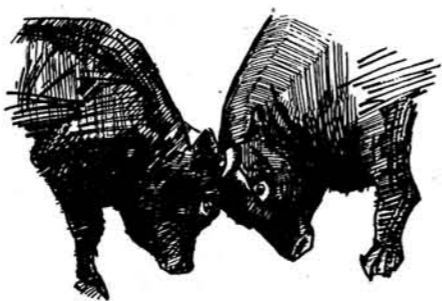
冬の交通は安全を

重要な生活道路も大部分が「なだれ」の危険性があります。村も県も、危険箇所「なだれ」の危険性があります。注意の標示をして注意を促していますが、安全を確かめ、通行されるようおねがいします。特に、一人歩きや夜間の通行は出来るだけ避け、常に安全をたしかめ、事故のないよう充分注意してください。

雪の多いお正月をと思われたのも束の間、天候は急変し、昨年二十七日から降り出した雪は止むことを知らず、連日のドカ雪はついに四メートルを記録(種原地区)交通確保も困難となり、住家の除雪も難渋はじまりました。このため、今後の降雪に対処して一月六日正午雪害対策本部が設置されました。

飲酒運転追放は地域ぐるみで

牛の角突き



村の文化財に 指定される

去る一月八日越後闘牛会々々長青木秀敏氏より申請された、無形民俗文化財(牛の角突き)が一月十日開かれた山古志村文化財保護委員会において満場一致で推薦され同月十九日教育委員会において指定が決定されました。

村ではこの指定を機に益々闘牛の発展を祈念するとともに村民が一丸となって闘牛の育成はもちろんのこと、明るい村づくりの邁進されることを期待されています。なお、この指定理由は……古代から神事として行われてきたと伝えられている「牛の角突き」が今も昔も全く変わらず民俗行事として保存されていることによるものです。

山古志村には、これまで村指定文化財は一件もなかったが、今回文化財第一号が誕生した訳であります。

選挙の手引きをどうぞ

公職選挙法改正

違反のない明るく、正しい選挙を行うために、選挙管理委員会では、立候補者用の「地方選挙の手引」を準備しております。(定価八百円)

よる村議会議員の選挙が行われます。立候補を予定される方の必読をおす、めいたします。

本年三月末には、任期満了に

税の相談は
お気軽に

私は生れは南の果九州鹿児島であります。縁あってこの山古志村に嫁いできました。 思えば 七年前知 り合った 夫と共に 九州より 永い汽車の旅でありました。川端康成の小説のとおり長いトンネルを出ると雪でした。 五月上旬と云えば九州は桜も散り青葉若葉だと云うのに山々に残雪があり長い冬の名残りの越路景色でありました。 小出駅に下車、タクシーで



種原 小川 光子

「山古志に嫁いで……」

昔から十年一昔とよく云われますが、ここ数年生活環境の変化そして今の日本の制度の移り変りの激しいせいから五年一昔と云った方が良いでしょう。 種原も時代の流れとともに変り新築ブームで「くず屋」から新しい家が立ち並び、私が嫁に来た時の面影はほとんどなくなり、そ



種原 小川 光子 積重ね、皆さんと共に

税について知りたい人 税についてお困りの人 税務相談室では、税についての相談や苦情を専門にお受けしている相談官が、いつでも皆さんのおいでをお待ちしています。 相談は無料で、匿名でもできますし、相談内容についての秘密は堅く守りますから、お気軽に御利用ください。 このほか出張相談も行っていますので、御利用ください。 ☆長岡税務相談室 電 〇二五八―三三―五二五二

家族そろって

加入しましょう

一日一円があなたを守る

交 通 災 害 共 済

車社会といわれる今日、交通事故絶滅の願いもむなく、なかなか事故は減りません。いつあなたやご家族の方が交通事故に遇うかわかりません。このような場合に備えて五十二年度の「交通災害共済」に加入されることをおすすめしております。また、いま加入している人も三月三十一日で共済期間が終りになりますので忘れずに継続のための加入申込みをしてください。

加入資格は

村内に住所のある方はどなたも年令に制限なく加入できます。

会費(掛金)は

年額三五〇円

(四月一日以降に加入する場合も同額です)

共済期間は

毎年四月一日から翌年三月三十一日までです。中途加入した人は、会費を納入した日の翌日から共済期間が始まります。

加入手続きは

どなたも簡単に加入できます。今月中に区長を通じて申込書を全家庭にお届けしますので、必要事項を記入し、掛金を添えて、区長または役場にお申し込みください。

見舞金の請求手続は

会員で万一交通事故にあわれたら次の書類を添えて請求してください。

見舞金は

等級	災害の程度	金額
1等級	死亡した場合	700,000円
2等級	自賠責施行令別表の等級区分の1級各号に掲げる傷害の場合	400,000円
3等級	治療を要した期間が6月をこえ、かつ、入院30日以上を含む実治療日数90日以上のもの	130,000円
4等級	治療を要した期間が5月をこえ、かつ、入院21日以上を含む実治療日数75日以上のもの	100,000円
5等級	治療を要した期間が4月をこえ、かつ、入院14日以上を含む実治療日数60日以上のもの	80,000円
6等級	治療を要した期間が3月をこえ、かつ、入院7日以上を含む実治療日数45日以上のもの	60,000円
7等級	治療を要した期間が2月をこえ、かつ、入院通院の実治療日数30日以上のもの	45,000円
8等級	治療を要した期間が1月をこえ、かつ、入院通院の実治療日数15日以上のもの	30,000円
9等級	入院・通院の実治療日数7日以上のもの	10,000円

○会員証 ○共済見舞金請求書
○交通事故証明 ○医師の診断書、その他必要に応じ組合長の指定する書類

共済でお支払いする見舞金とは

一、歩いていて車にはねられたり、ひかれたりした事故。
二、自動車、バイク、自転車、荷車などの運行中の人身事故・耕運機で作業中のケガも対象になります。

○無免許又は飲酒運転、その他故意或いは重大な過失による場合は対象となりません。
◇交通事故にあつたら必ずすぐ警察署に届け出てください。

職場訪問 (2)



坂牧正健

樺計器種芋原工場は、昭和四十九年九月に設立され、当時は七人の就労でしたが現在は二十名(男九人女十一人)が働いています。作業内容は感度メーターの組立て、テレビ、ラジオなどに使用されるもので、主に輸出向のものが殆んどです。

がんばっています。

昭和四十九年七月、坂牧モーター社長と坂牧正憲さんからメーター作りの話があった。その時の人数は七人であり私達は一生懸命に話合った。何も迷わずなく賛成した。毎年秋には出稼ぎに行き春に帰ってくる事のくり返しでした。若し此の村で働く事が出来るなら仕事の良し悪しを選ぶ事等出来ないと思つたからです。七月下旬大和町水尾に有る新潟計器に見習いに行き四十日間通いました。メーターの中でも日本一小さいの事で始めは手がふるえる思いでした。それ迄は毎日土方でスコップを使っていた私達が急にピンセット作業でしたので非常に苦しい日々でした。でも毎日身の引きしまる思いで頑張り通しどんな時でも励まし合つて九月にはついに念願がかなう迄と成った。当地種芋原で初のメーター作りがスタートし



たからです。始めは一日三百個から四百個でした。月産一万個から一万一千個で生産量は低い方で私達に取ってはとても大変でした。一日が短かく楽しいと言うより苦しい日が多かつた様に思われる。三年と一口に言えば短い様ですが色々な事が沢山あった。その中でもチームワークの良さはどの工場にも負けない自信があつたからこそ今日迄来たのではないのでしょうか。チームワークの良さで生産も上り現在では一日千五百個から六百個です。月産三万五千個になりました。去年の忘年会には三周年記念の行事が有り立派な表彰状と記念品を頂く事が出来心から感謝して居ります。

樺計器 (種芋原工場)

LPガスの事故防止を

プロパンガスは、手軽で便利な熱源として多くの家庭が利用されていますが、この便利な熱源も取扱や設備を過ると一瞬にして凶器となります。

今冬は異常なドカ雪……次のことに注意して事故の未然防止につ

とめましょう。

一、除雪にあたって

- 雪下しは、容器・配管の周囲を避けること。
- 雪の重みでゴムホースがはずれることがあります。
- 容器の周囲は常に除雪すること。
- ガスが漏れたらすぐ容器元弁を閉められるように。
- 容器は小屋がけ等の保護をすること。

雪下し、落雪等のショック・雪の重みを防止できます。

二、調整器の凍結防止について

- 調整器をポリエチレン袋等で覆い、雨水、融雪等水分が入らないようにすること。

○ 容器と調整器までの配管などの金属部分はテープ等で覆い保温すること。

三、ガス漏れに気付いたら

- まず火気を消す
- コックと容器の元弁を閉じ
- 窓・扉を開放し換気を十分すること。
- 豆炭コタツ等の消火も忘れ

四、その他の注意

- 就寝、外出時には、コタツ、元栓を必ず閉じること。
- 使っていない元栓には、ゴムキャップをつけ、ホースバンドで締めおくこと。
- 設備の異常に気がついたらすぐ販売店に点検してもらうこと。

上越地方 (85)

二十村地名 起源考

佐野軍造

上越地方

上越地方は、頸城三郡を主体とし、中越地方との境を米山を以てして置いているという。米山さんは関東の筑波山と匹敵する眺望絶可の霊山であり、山頂には薬師神社がある。この薬師は相州(神奈川県)の日向薬師と三河(愛知県)山の鳳来寺薬師と共に往古から日本三大薬師と称されている。(拙著の短篇米山薬師に詳細に書いてある。)

南谿の東遊記に、「米山とい

うは登り下りにて三里の山にて此あたり第一の高山なりまことに越後を二つにわけたる山なり。此山高しといへども奇妙の山にて山上七八分までも山中に田作して水がかりよしとなり、故に米山と名づくるといふ」と記している。また、長尾景虎(後の謙信)米山の薬師堂を本陣として、押寄せて来た春山城の武士二千餘人と戦い、この敵を此谷亀割の溪谷に追い落した戦場である。町は天文十五年六月で味方は一千人だった。景虎初陣の場と称している。

その上越地方、頸城三郡の中は山岳地であり、背後は日本海にせまられている。頸城七谷の溪谷があり陸地の交通を困難にしていた。従がって関西文化は海上、船によつてはこぼれ内陸は、薬売り、香具師、またぎ、座頭、ごぜ、旅役者、山伏、行者など漂泊の旅人によつて北陸信濃文化が溪谷をぬって、平野部郷村に伝わったものであるといわれている。

特に、越中国と境する処に外波と市振村の中間に、親不知子一の要害であつて大難場として古来から有名である。渚に突出している壁石岩数千丈が厚風を立てたように思わせる断崖絶壁であるが、そこを通行するのだ。片や日本海の荒波が寄せてくるのであるから、通路が波に洗われてしまう。その巨里は二里半と称され、満潮や荒波の場合には通れない。勿論平素でも波にさらわれることがあるので、波のひくのをねらつて走り、波が寄せくるまに岩穴に入って難をさける。親も子も共にかえり見るひまもなく、救ひひまもないと云う事から親不知子不知と名付られたといふ。